

(様式2(1))

事業所名 あつぷるグループホームたつの

作成日: 令和3年3月31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	施設独自の身体拘束委員会の開催・指針の準備	指針はあったが、ファイルで準備が出来ていなかった。身体拘束委員会は、研修時に行っていたが、委員会として書面が残せていなかった。	指針やマニュアルは、即日にファイリングを行った。身体拘束委員会として、書面を残すように、3月から変更を行った。	3月18日 終了
2	10	現状、利用者様のご様子をお知らせするツールの発行回数や、電話での連絡回数も少ない為、施設内での様子が家族様に伝わらない。	施設からのお便りの発行回数を月1～2回に変更を行う。	WEBでの面会の推進を行う。施設からのお便りの内容のリニューアルを行い、行事予定や施設内で取り組んでいる余暇活動等のお知らせも掲載し、家族様に施設内での様子が伝わる紙面作りを行う。管理者だけでなく、介護職員からのメッセージも載せるように変更を行う。	2ヶ月
3	26	介護計画が、現場にや各個人にに沿った作成ができていない。	家族様や利用者様・関係者・職員の意見や希望等を反映した介護計画の作成ができるような仕組み作り	コロナ禍の為、家族様には、施設内での生活のご希望や意見を電話や来所時にお聞きする。施設内で介護職員や訪看と、介護計画について話し合える時間を持ち、チームでの介護ができる様に、介護計画の作成を行っていく。	3ヶ月
4	26	モニタリングの回数がすくない。	介護計画のモニタリングを月1回実施するようにし、よりよい支援を行なえる様にしていく。	各担当者との話し合いをする機会を設け、介護計画やモニタリングを行えるような会議の場を持つ。	2ヶ月
0					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。